



# 2007-08



国際ロータリーのテーマ「ロータリーは分かちあいの心」 会長/ウィルフリッド・J・ウィルキンソン(カナダ)  
 2620地区のテーマ「情熱と行動」 ガバナー/道部 乗(沼津北RC)  
 パワー浜松ロータリーのテーマ「見える組織、溢れるパワー、溢れる奉仕」 会長/原田道子

# 週報

第235回例会 11月20日(火)AM7:30 ~ 8:30 オークラホテル4F平安の間  
 司会:野田みよ子 点鐘:原田道子 ロータリーソング:それこそロータリー

## 会長挨拶

急に寒くなり朝がつからなくなりましたが楽しいクリスマスも近づき頑張ってお出陣しましょう。さて私の周りでは税務署の調査が多い時期になりました。設立したばかりの会社でも売上げの伸びが大きいと国税局が直接入ります。業績の良すぎる会社は気をつけましょう！税務調査について統計資料によると  
 全法人数・・・2,977,000件  
 実地調査件数・・・143,000件(4.8%)  
 否認件数・・・104,000件(72.7%)  
 不正件数・・・29,000件  
 調査があると20%の確率で重加算税の対象になります。この件数は調査官にとっては重要な数字になります。重加算の対象でないのに無理難題を言うことがあります。皆さん気をつけましょう。

## 幹事報告

・本日、メールボックスの中に浜北ロータリークラブ主催の認知症サポーター養成講座の案内が入っております。  
 12月22日(土)になゆたにて14時より開催されます。当クラブは協力で、第7分区のロータリークラブが後援となっております。講師は、昨年と同様、山口先生とメンバーの奥山さんです。出席されます方は、申込みをお願いします。  
 ・11月17日にハーモニーロータリークラブの10周年記念例会がありました。その中で記念事業として浜松市の東ふあい公園にみかんの木が植樹されています。プレートもありますのでお近くを通る際には是非、ごらんいただきますようお願いいたします。

## 委員会報告

歌の会/金山会長、有川さん、小澤さん

『歌の会』を発足しまして、作曲家の福田和禾子先生、作詞家の山川啓介先生をお願いして、パワー浜松RCを基に全国のロータリークラブに広がっていく歌を制作したいと思っております。去る11/12に山川先生の事務所をお願いに行きました。打ち合わせで、二人の先生がそれぞれ歌を作っていた、その内から私たちが選択できる形になりました。取材のために、例会に来訪いただくようお話しましたが、網代の方にも事務所があるということで、静岡県にはよく行くので、一人で浜松を取材しますということでした。年内には曲を作っていただけのそうです。



歌の会の金山会長

## 出席報告

97名中61名62.89%  
 前々回修正出席率71.13%



POWER HAMAMATSU  
 ROTARY CLUB  
 JAPAN  
 国際ロータリー第2620地区・静岡第7分区  
 パワー浜松ロータリークラブ

## コラム

### 犬の飼い主

朝の散歩をしていると、犬の散歩かたがた自分の運動をしている飼い主を見かけます。のんびりと歩いている人の愛犬はやはりゆったりと周囲を眺めならば歩いています。せかせかと神経質に歩く人の犬はやはりグイグイと引っ張って落ち着きがありません。飼い主の日ごろの性格が飼い犬まで影響しているのでしょうか。一家の主の言動が家族や周囲に多大な影響を及ぼしている訳です。ロータリーの4つの約束をなるべく忠実に守るのが一家の主の義務と言えましょうか。

>文：成田喜代司

## スマイル報告

鈴木和行：11/23長女のピアノコンサートが天竜壬生ホールで行われます。興味のある方は宜しくお祈りいたします。

鈴木和行；ゴルフ接待の小嘶



2007-08



国際ロータリーのテーマ「ロータリーは分かちあいの心」 会長/ウィルフリッド・J・ウィルキンソン(カナダ)  
2620地区のテーマ「情熱と行動」 ガバナー/道部 乗(沼津北RC)  
パワー浜松ロータリーのテーマ「見える組織、溢れるパワー、溢れる奉仕」 会長/原田道子

議事  
卓話

デジタル委員会 福地三則委員長  
「パワーポイントの使い方学習」

いつもニコニコ元気で明るいデジタル委員会が、7月の例会でのデジタル委員会のアンケートの結果の中でもっとも使い方が分からないという意見が多かったパワーポイントの学習の仕方についてご説明します。パワーポイントは人前でプレゼンテーションを行うための資料を作るものです。あるいは企画書を簡単に見栄えよく、作ることができます。さらに良い点は作った資料を簡単に印刷物として出せるところだせ、非常に便利なソフトです。しかしながら、使い方が難しいとか面倒だと思われる方が多いのではないのでしょうか。今日の卓話を聞けばみなさんは明日から、パワーポイントの達人となれるでしょう。パワーポイントの作り方で注意する点は文章を簡潔にすることと、1ページ1要素のページ構成にする点です。ページの中に文字がたくさんあると、なにを言いたいのかが分からなくなってしまいます。伝えたいことだけ、出すようにします。使う文字サイズはなるべく大きくして、最低でも32ポイント以上としてください。全体のストーリーは起承転結構成にして、相手になにを伝えたいのかをはっきりさせてください。今回はパワーポイントの作り方の中で、一番早く作れて、考えが整理しやすい作り方をやってみようと思います。

1. Word、メモ帳を使って、発表する内容の基本となる部分だけを考えて、項目を階層的に配置します。これを、パワーポイントに読み込めばすぐにページ構成が作られます。
2. 次にページの修飾をします。
  - ・デザインテンプレートを選択します
  - ・絵、表、グラフを入れる
  - ・音、動画を入れる
  - ・効果音、アニメーションを使って、全体の見せ方を工夫する。

<資料より>

プレゼンテーションの仕方について

- ・効果的なプレゼンテーションは、一番後ろの人に声が届くように、大きな声で、しっかりと話す。まず発表を始める時、もっとも遠い人、ひとりを選び、その人に向かって話しかけるようにする。一番遠くの人ならば、自然と声も大きくなり、顔を上を向く。
- ・次に、自分の話になづいてくれる人、関心を持ってくれる人にする。熱心に聴いてくれる人に話しかければ、気持ちも落ち着いてくる。
- ・笑いを入れる。
- ・時計を見て時間を確認する。

